

教科名	国語
科目名	古典探究（漢文）
グレード	全クラス
単位数	1単位
対象学年	高校2年

科目の概要	昨年度までに身につけた漢文についての基礎的な知識を活用し、古典として重要な漢文テキストを読み解いていく。
科目の目標	①漢文を読む上で必要な語彙・句法の知識を身につける②作中で用いられたさまざまな表現技法を理解する。③古典的なテキストに触れることにより、作品の背景にある歴史的な知識への理解を深める。
使用教科書	『古典探究 漢文編』（筑摩書房）
使用副教材	『全訳 漢辞海 第4版』（三省堂）、『古典文法10題ドリル漢文編』（駿台文庫）
評価の方法	定期考査（年4回）
学習の方法	予習：あらかじめ書き下し文を作っておく。重要句法についても辞書を用い、調べる。 授業：句法や内容について解説をおこない、書き下し文・口語訳を作る。 復習：重要語句や句法について、復習をしておく。
生徒への一言	漢文を読む際には、語彙や句法、また歴史・文化についての知識が重要となります。授業を通して、昨年度までに学んだ知識を再確認し、新たな知識を定着させていきましょう。

月	授 業 予 定
4月	①漢文の基礎的な知識の復習をする②教科書「知音」（故事）：『呂氏春秋』の解説・書き下し文・現代語訳・重要語句・重要句法など
5月	
5月下旬 前期中間考査	
6月	①教科書「先従隗始」（故事）：『戦国策』の解説・書き下し文・現代語訳・重要語句・重要句法など②「春夜宴桃李園序」（文章）：作者である李白の紹介・書き下し文・現代語訳・重要語句・重要句法など
7月	

8・9月	
	9月下旬 前期期末考査
10月	①近体詩のきまりについて復習をする②教科書「独坐敬亭山」・「楓橋夜泊」・「旅夜書懷」・「遊山西村」など（近体詩）：押韻・対句・書き下し文・現代語訳・重要語句・重要句法など
11月	
	11月下旬 後期中間考査
12月	①『史記』の解説をする②教科書「鴻門之会」（史伝）：書き下し文・現代語訳・重要語句・重要句法など③教科書「四面楚歌」（史伝）：書き下し文・現代語訳・重要語句・重要句法など
1月	
2月	
	2月下旬 後期期末考査
3月	教科書「売鬼」（小説）：『搜神記』の解説・書き下し文・現代語訳・重要語句・重要句法など